

令和4年1学年通信

Vol.14 R5.1.16

あけましておめでとうございます。

本年もよろしく申し上げます。

入学してからもう9か月が過ぎて、新しい年を迎えました。

9か月の間に成長した部分はどのようなことですか？

それによって、何人の人と感謝しあえるようになりましたか？

これからどうなりたいですか？目標を立てて、努力を継続して更に成長していきましょう！

今後のスケジュール

1	月	10	日	火	特編授業 面談週間（45分短縮授業）～16日
		14	日	土	<大学入学共通テスト（～15日）>
		16	日	月	（3年共通テスト受験者自己採点）
		26	日	木	第3学年 第5回考査（～31日）
		31	日	火	到達度テスト（1秋ベーシック／1秋スタンダード） 進路決定者報告会（5 h 1学年生徒向け）

【情報】現在、茨城県大学進学率アップ事業対象校43校で、**①確認テスト実施率②一人当たり動画視聴時間数のランキングを集計し、上位3校にはキャンペーン景品プレゼントを実施中！（1月23日締切）**また、公表はされていませんが、**本校の到達度テストのランキングは上位に入っている**そうです。このキャンペーンをステップとして、**進路を選択できるための能力と習慣を身につけて、「やればできる！」「やったらできた！」を実感して、いろいろな人とその喜びを共有しましょう！**

目標設定のポイント①

「一年の計は元旦にあり」というように、何かを始めるにあたって、最初の目標と計画は、とても大切です。新年を迎え、これから自分がどうなるか？について考えて、努力を継続していきましょう！

①期限を決める！（いつまでに）

②A:結果目標を考える方法（どうすべきか？）

日常の登校で考えるなら、何時までに教室に辿り着くか？を意識しないと、遅刻になってしまいます。

そのためには、何時に取手駅に到着する必要があるか？

何時の電車に乗らないといけないか？

何時に家を出なければならないか？

何時に起床しないといけないか？

というように、やるべきことが決まってきます。これを習慣として定着するように、毎日自分の行動をマネジメントするやり方です。

②B:状態目標を考える方法（どうあるべきか？）

一方で例え結果が出たとしても、自分の納得・充実感がないと継続できないという人もいます。日常で例えるなら、時間に間に合っても制服を着ていない、必要な持ち物を忘れる、友人と楽しく過ごすことができないなど、自分がどういう状態にいるか？を考えることも大切です。

そのためには、どういう状態になりたいか？

どういう準備をした方が良いか？

となり、A「～しなければならない」よりもB「～した方が良い」となり前向きに取り組みやすくなります。（次回に）